



2027年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年6月10日

上場会社名 株式会社 ユークス

上場取引所 東

コード番号 4334 URL <https://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部本部長 (氏名) 吉原 謙太

TEL 072-224-5155

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年1月期第1四半期の連結業績(2026年2月1日～2026年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年1月期第1四半期	1,119	21.5	67	68.7	70	71.4	43	43.1
2026年1月期第1四半期	921	10.5	39	9.7	41	33.4	30	26.0

(注) 包括利益 2027年1月期第1四半期 45百万円 (44.7%) 2026年1月期第1四半期 31百万円 (28.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年1月期第1四半期	5.15	
2026年1月期第1四半期	3.60	3.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年1月期第1四半期	3,924	2,588	64.0
2026年1月期	4,044	2,627	63.0

(参考) 自己資本 2027年1月期第1四半期 2,510百万円 2026年1月期 2,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年1月期		0.00		10.00	10.00
2027年1月期					
2027年1月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年1月期の連結業績予想(2026年2月1日～2027年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	23.6	275	51.8	290	57.2	280	58.5	33.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年1月期1Q	11,096,000 株	2026年1月期	11,096,000 株
期末自己株式数	2027年1月期1Q	2,677,480 株	2026年1月期	2,677,480 株
期中平均株式数(四半期累計)	2027年1月期1Q	8,418,520 株	2026年1月期1Q	8,418,520 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(表示方法の変更)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、当期を受託開発事業の安定化の確立とIP収益比率向上による成長基盤構築期と位置付け、受託事業の安定収益を基盤としながらIP収益を積み上げるハイブリッド型の収益構造への進化を推進しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、受託開発事業において受注回復基調が継続し、各分野とも堅調に推移いたしました。

ゲーム分野においては、家庭用ゲームソフトを中心とした開発案件が堅調に推移いたしました。2026年2月には「龍が如く 極3/龍が如く3 外伝 Dark Ties」において開発協力として制作に携わったことを公表いたしました。

XR分野においては、当社独自のリアルタイムCG技術を活用した案件が安定的に推移したほか、「あんさんぶるスターズ!! DREAM LIVE Tour 10th ALL STARS!!」の担当楽曲およびMCのCG制作を行い、全14公演のライブの開催に寄与いたしました。

遊技機分野においては、受託案件が堅調に推移するとともに、一部案件においてロイヤリティ収入が発生いたしました。

その他分野においては、モバイルコンテンツのプロジェクト開発も進んでおります。

自社開発事業においては、2025年8月に子会社化した株式会社アクアプラスの業績が連結売上高の増加に寄与しております。株式会社アクアプラスでは、スマートフォンゲーム「うたわれるもの ロストフラグ」につきまして、2026年4月23日をもってサービスを終了いたしました。一方で、2026年2月22日に開催されたイベント「WHITE ALBUM2 Live Fes ~15th Anniversary~」においては、関連グッズ販売が好調に推移いたしました。さらに、2026年5月28日に「うたわれるもの 白への道標」を発売しております。

また、引き続き新規事業アイデアに関する社内公募制度を通じて、新たなコンテンツの創出および事業機会の創出に努めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,119百万円（前年同期比21.5%増）、経常利益は70百万円（前年同期比71.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43百万円（前年同期比43.1%増）となりました。

当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して120百万円減少し3,924百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の減少193百万円、売掛金及び契約資産の減少14百万円、仕掛品の増加68百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して81百万円減少し1,335百万円となりました。主な要因としては、短期借入金金の減少100百万円、未払金の増加41百万円、賞与引当金の減少57百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して38百万円減少し2,588百万円となりました。主な要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益43百万円、剰余金の配当84百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2026年1月期決算短信（2026年3月13日公表）において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,263,636	1,070,379
売掛金及び契約資産	856,046	841,429
商品	11,880	20,222
仕掛品	711,590	780,074
前払費用	43,949	58,346
その他	29,498	19,126
貸倒引当金	△745	△533
流動資産合計	2,915,856	2,789,045
固定資産		
有形固定資産	48,088	52,463
無形固定資産		
のれん	523,436	509,781
ソフトウェア	9,658	8,900
その他	2,297	4,124
無形固定資産合計	535,391	522,807
投資その他の資産		
投資有価証券	140,822	144,171
長期前払費用	1,090	3,756
差入保証金	146,859	146,859
破産更生債権等	98,152	97,452
繰延税金資産	70,544	77,538
退職給付に係る資産	99,392	98,135
その他	86,758	89,611
貸倒引当金	△98,152	△97,452
投資その他の資産合計	545,467	560,072
固定資産合計	1,128,946	1,135,343
資産合計	4,044,802	3,924,388

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	572	9,079
短期借入金	500,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	14,280	15,470
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払金	331,103	372,244
未払法人税等	13,765	34,203
契約負債	80,704	118,514
賞与引当金	117,777	60,553
受注損失引当金	-	1,240
その他	153,710	121,337
流動負債合計	1,221,914	1,142,644
固定負債		
長期借入金	25,030	19,080
長期未払金	200	200
退職給付に係る負債	139,901	143,648
繰延税金負債	30,393	29,956
固定負債合計	195,524	192,885
負債合計	1,417,438	1,335,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	511,590	511,590
利益剰余金	2,644,520	2,603,721
自己株式	△1,054,323	△1,054,323
株主資本合計	2,514,690	2,473,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,747	37,041
その他の包括利益累計額合計	34,747	37,041
新株予約権	77,925	77,925
純資産合計	2,627,364	2,588,858
負債純資産合計	4,044,802	3,924,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
売上高	921,051	1,119,233
売上原価	674,527	805,854
売上総利益	246,523	313,378
販売費及び一般管理費	206,732	246,255
営業利益	39,791	67,123
営業外収益		
受取利息	2,647	1,172
受取配当金	16	19
未払配当金除斥益	458	2,059
その他	82	1,674
営業外収益合計	3,204	4,925
営業外費用		
支払利息	176	1,576
為替差損	1,706	-
その他	-	0
営業外費用合計	1,883	1,576
経常利益	41,112	70,472
特別利益		
新株予約権戻入益	1,350	-
特別利益合計	1,350	-
税金等調整前四半期純利益	42,462	70,472
法人税等	12,137	27,086
四半期純利益	30,325	43,385
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,325	43,385

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
四半期純利益	30,325	43,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,250	2,293
その他の包括利益合計	1,250	2,293
四半期包括利益	31,575	45,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,575	45,679
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書)

前第1四半期連結累計期間において「営業外収益」の「その他」に含めていた「未払配当金除斥益」は金額的重要性が増したため、当第1四半期連結累計期間より独立掲記しております。この表示方法を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた541千円は、「未払配当金除斥益」458千円、「その他」82千円として組替えております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
減価償却費	3,149千円	6,153千円
のれんの償却額	－千円	13,654千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)および当第1四半期連結累計期間(自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)

当社グループの事業は、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。